

特別陳列

夢窓疎石

と鎌倉の禅宗文化

MUSO SOSEKI,
Zen Buddhist monk
and the Culture in Kamakura

9/1 土 2012
9/28 金



- 【開館時間】 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 【休館日】 毎週月曜日（9月17日は開館）
- 【観覧料】 本展は常設展観覧料でご覧いただけます。
一般300円（250円）、20歳未満・学生200円（150円）、
65歳以上・高校生100円（100円）、中学生以下・障がい者
手帳をお持ちの方は無料（ ）は20名以上の団体の場合
- 【交通】 みなどみらい線「馬車道駅」から徒歩1分
横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩5分
JR根岸線「桜木町駅」・「関内駅」からいずれも徒歩8分
〒231-0006
横浜市中区南仲通5-60 TEL：045-201-0926



神奈川県立歴史博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History
<http://ch.kanagawa-museum.jp/>

重要文化財 木造夢窓疎石坐像
南北朝時代 瑞泉寺（鎌倉市）

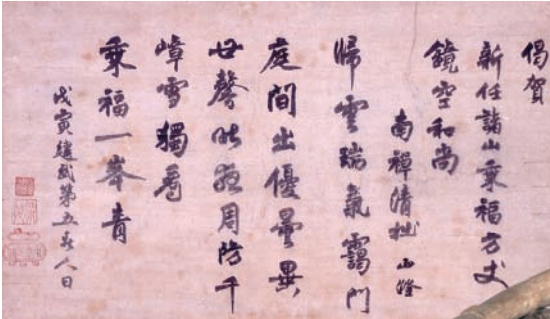
夢窓疎石

と鎌倉の禅宗文化

むそうそせき

夢窓疎石(1275~1351)は、鎌倉幕府が滅び、新政権が京都に樹立された激動の時代に活躍した禅僧です。夢窓疎石が中国僧・一山一寧のもとに参禅した建長寺や高峰顕日から印可を受けられた浄智寺、没後に塔所として創建された円覚寺黄梅院など鎌倉にはゆかりの寺院が数多くあります。また、夢窓疎石は庭園の作者としても知られています。瑞泉寺には夢窓作とされる庭園(国指定名勝)、錦屏山山頂には富士山を借景とする偏界一覽亭があり、世界遺産「武家の古都・鎌倉」登録に向けた主要な構成資産の1つとなっています。

本展では、鎌倉の禅宗文化に大きな影響をあたえた夢窓疎石の初公開となる頂相をはじめ、重要文化財を含む約50点を展示します。館蔵の禅宗美術コレクションもあわせてご堪能ください。



④ 清拙正澄墨蹟 神奈川県立歴史博物館



⑥

⑥ 神奈川県指定文化財 菩薩半跏像 神奈川県立歴史博物館

③ 神奈川県指定文化財 夢窓疎石像(部分) 光明寺(相模原市)

④ 重要文化財 夢窓疎石像 妙智院(京都市)

⑤ 地藏菩薩坐像 光明寺(相模原市)

⑦ 重要文化財 金沢貞顕書状 称名寺(横浜市)

⑧ 重要文化財 夢窓疎石像 天龍寺(京都市)

⑨ 無極志玄像 慈濟院(京都市)

⑩ 重要文化財 華嚴塔図 黄梅院(鎌倉市)

■連続講座「夢窓疎石と鎌倉の禅宗文化」(全3回・事前申込)

- 9月8日(土)「鎌倉周辺における夢窓疎石を支えた人々と寺庵のその後」
山家浩樹氏(東京大学史料編纂所 教授)
- 9月15日(土)「夢窓国師の禅風」
横田南嶺氏(臨濟宗大本山門覚寺 管長)
- 9月22日(土)「夢窓疎石と京都の禅宗文化」
西山美香氏(禅文化研究所 職員・花園大学大学院 講師)

【会場】 当館地下講堂

【時間】 14:00~16:00

【定員】 70名(応募者多数の場合は抽選)

【受講料】 無料(ただし、常設展観覧券が必要)

【申込】 往復はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)電話番号、「連続講座『夢窓疎石と鎌倉の禅宗文化』受講希望」と明記のうえ、締切日(8/25 必着)までに当館へお送りください。

申込の際の注意事項:

1回ごとの申込も受付致しますが、連続講座のため、全3回お申込の方を優先します。(各回とも申込締切日は同じ)

宛先: 神奈川県立歴史博物館 企画普及課

申込先: 〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60

当館webサイト <http://ch.kanagawa-museum.jp/> の「行事案内」からもお申込みいただけます。

■学芸員による展示解説 (事前申込不要)

9月2日・16日(日)13時30分~14時30分

【会場】 特別展示室(常設展観覧券が必要)

次回展覧会予告

特別展「再発見! 鎌倉の中世」

10月6日(土)~12月2日(日)



みなとみらい線
「馬車道駅」5番出口から徒歩1分
JR・市営地下鉄
「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分



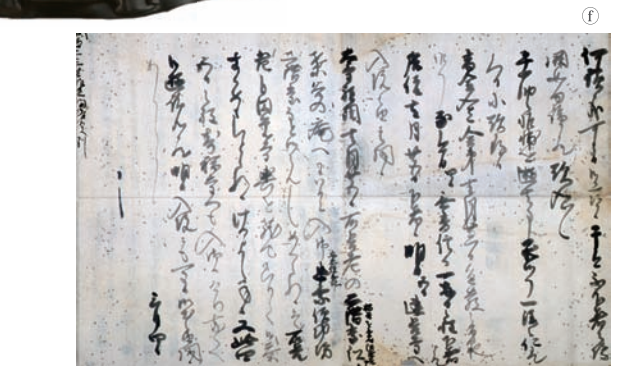
③



⑤



⑧



⑨



⑩

